情報公開文書

研究の名称	気管支鏡検査実施症例のデータベース構築
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学学術研究部医学系内科学（一）准教授 猪又峰彦
研究の概要	<p>【研究対象者】 2010年1月以降、研究期間内に当院で気管支鏡検査を実施された方</p> <p>【研究の目的・意義】 気管支鏡検査は、肺癌や間質性肺疾患をはじめとする各種肺疾患の診断および評価において不可欠な検査手技です。本研究では、検査所見を統合的に解析し、肺疾患に関する新たな臨床的知見や診断・病態評価に資する指標を発見、探索とすることを目的とします。</p> <p>【研究の方法】 富山大学第一内科における気管支鏡検査実施患者を対象として（5. 研究対象者の選定方針）、診療で取得された情報をエクセルファイルに入力することでデータベースを作成します。 職員個別のアカウントによってログイン可能な電子カルテ端末でデータベースを作成し、電子カルテ端末外にデータを抽出する際は患者IDを削除することで個人情報漏洩を防止します。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ～ 2030年3月31日</p> <p>【利益相反の状況】 本研究における必要経費は内科学第一講座の研究費から負担します。研究者と外部企業その他特定の団体との間に本研究に係る利益相反はありません。</p> <p>【研究結果の公表の方法】 本研究はUMINなど研究データベースへの登録は行わない。研究結果については呼吸器、腫瘍関連の学会、医学雑誌での発表を計画します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	研究に用いる情報：患者ID、患者名、年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、血液型、気管支鏡検査実施日、検査実施医師名、検査病名、検査時間、使用スコープ、実施処置、気管支鏡検査所見、画像所見、血液検査結果、病理検体を用いた検査結果、細菌検査結果、臨床診断、初期治療レジメン これらの情報は富山大学外部に送信されることはありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び機関の長の職名・氏名	本研究で取得された情報は富山大学において研究利用されます。 機関の長の職名・氏名：富山大学附属病院長 山本善裕
研究資料の開示	研究対象者等（研究対象者および親族等関係者）のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究代表機関における研究責任者の所属・氏名）	研究責任者：富山大学学術研究部医学系内科学（一）准教授 猪又峰彦

<p>研究対象者等（研究対象者および親族等関係者）からの相談等への対応窓口</p>	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>富山大学学術研究部内科学（第一）准教授 猪又峰彦 電話番号：076-434-7287 メールアドレス：minomata@med.u-toyama.ac.jp</p>
---	--